

故障かなと思ったら(タコメータ)

症状	想定される原因	対処方法
液晶画面に何も表示されない	電池切れ。	電池交換は出来ない為、買い替えをお願いします。 ※PET-1200のみ電池交換可能です。
	点火パルスが受信できていない。	計測方法を再度確認してください。 ※弊社ホームページ「よくある質問」または取扱説明書をご参照ください。
	故障。	お買い上げの販売店に修理依頼してください。
回転数が表示されない	点火パルスが受信できていない。	計測方法を再度確認してください。 ※弊社ホームページ「よくある質問」または取扱説明書をご参照ください。
	何らかの原因で動作が停止している。	リセット(初期化)ボタンを押してしてください。リセット機能が付いていない機種は、お買い上げの販売店に修理依頼してください。
	アンテナリード線の断線。	アンテナリード線を使用しないか、アンテナリード線のみ購入してください。
	故障。	お買い上げの販売店に修理依頼してください。
回転数の表示が安定しない (通常、エンジンの回転数は±100～300rpm程度変動します。)	非接触で使用している場合、タコメータとプラグケーブルの距離が近すぎている。	プラグケーブルから5cm以上、15cm以内の距離で表示の回転数が安定した所で計測してください。 ※通常、エンジンの回転数は±100～300rpm程度変動します。
	アンテナリード線をプラグケーブルに巻きつけて使用している場合、巻きつけ回数が多く、点火パルスが強すぎて正常に計測できていない。	巻きつけ回数を減らしてください。巻きつけ回数は、一般的には3～5周ですが、点火パルスの強さにより異なります。
	故障。	お買い上げの販売店に修理依頼してください。

回転数が高く表示される	エンジンの点火方式と計測ポジションが合っていない。 (1/2の気筒数の計測ポジションに設定されている可能性があります。)	エンジンの点火方式と計測ポジションを再度確認してください。 ※4サイクル1気筒エンジンの場合: 弊社ホームページ「よくある質問」をご参照ください。
	非接触で使用している場合、タコメータとプラグケーブルの距離が近すぎている。	プラグケーブルから5cm以上、15cm以内の距離で表示の回転数が安定した所で計測してください。 ※通常、エンジンの回転数は±100~300rpm程度変動します。
回転数が低く表示される	エンジンの点火方式と計測ポジションが合っていない。 (2倍の気筒数の計測ポジションに設定されている可能性があります。)	エンジンの点火方式と計測ポジションを再度確認してください。
	多気筒エンジンを計測している場合、全てのプラグケーブルから点火パルスが受信できていない。	弊社ホームページの「サポート」ページ内にある「よくある質問」の「1. 点火パルスの受信方法」をご参照ください。
	非接触で使用している場合、タコメータがプラグケーブルから離れすぎている。	プラグケーブルから5cm以上、15cm以内の距離で表示の回転数が安定した所で計測してください。 ※通常、エンジンの回転数は±100~300rpm程度変動します。
	多気筒のエンジンを非接触で使用している場合、全てのプラグケーブルの信号を受信できていない。(多気筒は、非接触では使用できません。)	多気筒エンジンを測定する場合は、必ずアンテナリード線を各気筒のプラグケーブルに1回以上巻いて測定をして下さい。
	アンテナリード線を使用している場合、アンテナリード線が金属部に接触し、受信パルスが逃げている。	アンテナリード線がなるべく金属部に接触しないように配線してください。
アンテナリード線をプラグケーブルに巻きつけて使用している場合、巻きつけ回数が少なく、受信パルスが弱すぎて正常に計測できていない。	巻きつけ回数を増やしてください。巻きつけ回数は、一般的には3~5周ですが、点火パルスの強さにより異なります。	
液晶画面の表示が欠けている	ノイズが強く、誤動作している。	非接触で使用している場合、タコメータとプラグケーブルの距離を5cm以上、15cm以内で、表示の回転数が安定した所で計測してください。 ※通常、エンジンの回転数は±100~300rpm程度変動します。
	故障。	アンテナリード線を巻きつけて使用している場合、巻きつけ回数を減らしてください。巻きつけ回数は、一般的には3~5周ですが、点火パルスの強さにより異なります。 お買い上げの販売店に修理依頼してください。